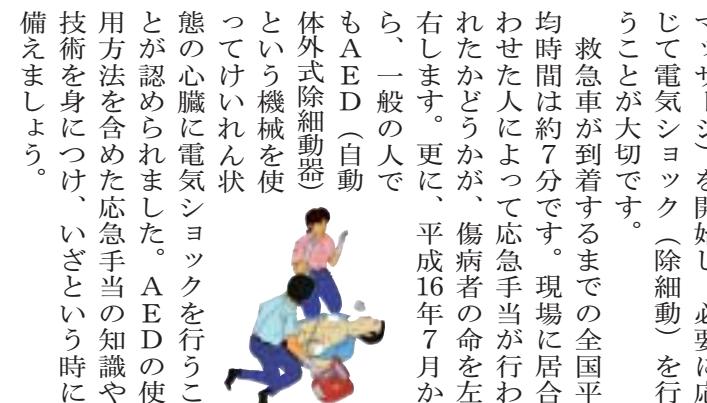


消防団ポンプ車操法大会

ポンプ車操法は、消防ポンプ車を使って消火活動を行うための操作の基本です。消防ポンプ車から水を出し、火に見立てる目的を倒すまでの時間、機敏な動作の評価を競う競技です。



消防団員の日々の訓練成果を市民の皆さんに披露します。
とき 9月13日(日)／午前8時30分～
ところ 中央消防署西分署(北野3-23-2)
駐車場 第1学校給食センター(北野3-33-5)
○駐車場には限りがありますので、乗り合わせ等にご協力ください。
問い合わせ 消防本部警防課 2929-9122・FAX 2929-9129



所沢市の平成20年中の救急出場件数は12、499件でした。これは1日あたり平均34件の出場となり、市民約30人に1人が救急車を利用したことになります。また、119番通報されてから救急車が現場に到着するまでに平均7分54秒かかっています。

近年、救急出場が増加し、救急車の現場到着時間が遅れる傾向にあります。今後も高齢化・核家族化の進展により救急需要が増加し、救急隊の現場到着時間がさらに遅れることができます。

増加する救急出場の中には、軽い風邪やかすり傷程度のけが、どこの病院へ行けばよいのか分からぬなど、緊急性のない救急車のことが予想されます。

応急手当にはさまざまなものがあります。特に突然に心臓が止まってしまった場合、「脳」は約4分で回復不能になると言われています。このような人を助けるためには、直ちに119番通報する

とともに心肺蘇生法(人工呼吸・胸骨圧迫心臓マッサージ)を開始し、必要に応じて電気ショック(除細動)を行なうことが大切です。

救急車が到着するまでの全国平均時間は約7分です。現場に居合わせた人によって応急手当が行われたかどうかが、傷病者の命を左右します。更に、平成16年7月から、一般の人でもAED(自動体外式除細動器)といふ機械を使つていれば、心臓に電気ショックを行うことが認められました。AEDの使用方法を身につけ、いざという時に備えましょう。



消防署では▼普通救命講習会(3時間)▼上級救命講習会(8時間)

▼小児救急講習会(2時間)を開催しています。個人で受講する方には「広報ところざわ」でご案内します。団体(5人以上)で受講する場合は左記の消防署に申込んでください。

中央消防署▼本署(けやき台)13-11-2929-9125
西分署(北野3-23-2)18-2-2925-11
東消防署▼本署(上安松974)
北分署(神米金256-42-4960)
(東所沢4-12-2)2944-4
柳瀬分署(1190-1-19-12-2)2944-4
ととき 9月6日(日)／午前11時
午後1時

■救命講習案内(いずれも無料です)

講習名	講習時間	内 容
普通救命講習	3時間	救命手当(注1)を学びます。家族や同僚などが万が一のとき、救命の手助けができるコースです。
上級救命講習	8時間	救命手当とけがの手当(注2)を学びます。救命手当のほか、けがや急病などの際に役立つコースです。
小児救急講習	2時間	小児の応急手当を学びます。小児の病気やけがの対応を、小児同伴で学べるコースです。

(注1) 心肺蘇生法・AEDの使用方法・止血法
(注2) 傷病者の管理法・外傷の手当・搬送法等

問い合わせ ところ ルコ新所沢店営業時間内
消防本部救急課 9月6日(日)～11日(金)／パルコ新所沢店3階通り
FAX 2929-9292



内 容
示▼消防隊による現場活動の実演
示▼高規格救急自動車の展示
内 容
示▼消防音楽隊による演奏等

救急キャンペーン

内 容 自宅でできる転倒・腰痛予防の筋力アップ体操(全12回)
対 象 介護保険の要介護認定を受けていない60歳以上の方
○当日の体調によっては、見学していただくことがあります。
定 員 各施設25人
○申し込み多数の場合は抽選になります。
申し込み・問い合わせ 9月10日(木)までに各施設へ電話またはFAX



救急車は適正に利用しましょう

「救急の日」を含む1週間を「救急医療週間」(9月7日～9月13日)として、市民の皆さんに、救急業務に対する正しい理解と認識を深めていただくため普及啓発活動を実施しています。

要請も増え、本当に救急車を必要とする傷病者への対応に支障を及ぼすことが心配されます。次の場合は各案内先へ電話してください。

●ご自身で医療機関へ行ける場合に、病院を案内して欲しいとき(所沢市消防本部司令課)

休日夜間病院案内(24時間対応)
時 04-2922-0922 時(午後11時)
04-2922-0922 までは
保健医療部医療整備課

私たちにはいつ・どこで、急病で倒れたり事故に巻き込まれたりするかわかりません。このようなとき、病院に行くまでに家庭や職場でできる手当のことを応急手当といいます。

応急手当にはさまざまなものがあります。特に突然に心臓が止まってしまった場合、「脳」は約4分で回復不能になるとと言われています。このような人を助けるためには、直ちに119番通報する

とともに心肺蘇生法(人工呼吸・胸骨圧迫心臓マッサージ)を開始し、必要に応じて電気ショック(除細動)を行なうことが大切です。

救急車が到着するまでの全国平均時間は約7分です。現場に居合わせた人によって応急手当が行われたかどうかが、傷病者の命を左右します。更に、平成16年7月から、一般の人でもAED(自動体外式除細動器)といふ機械を使つていれば、心臓に電気ショックを行うことが認められました。AEDの使用方法を身につけ、いざという時に備えましょう。

9月9日は救急の日です

ただし、傷病者の症状から緊急に救急車で医療機関に搬送しなければならないと判断した場合には、ためらわずに119番通報をしてください。救急車の適正な利用について、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

応急手当を学びましょう

いきいき健康体操教室(後期)

とき・ところ

施設名	開催日時
さやまがおか荘 2949-1192 ○FAXは、うしおま荘へ	10月6日～1月19日の火曜日 ／午前9時30分～11時30分
さくら荘 ・FAX2922-0710	10月6日～1月19日の火曜日 ／午後1時～3時
うしおま荘 ・FAX2998-4745	10月7日～1月20日の水曜日 ／午前9時30分～11時30分
やなせ荘 ・FAX2944-6773	10月7日～1月20日の水曜日 ／午前9時30分～11時30分
緑寿荘 ・FAX2928-8415	10月8日～1月21日の木曜日 ／午前9時30分～11時30分
ところ荘 ・FAX2922-0681	10月8日～1月21日の木曜日 ／午後1時～3時
あづま荘 ・FAX2928-1466	10月9日～1月29日の金曜日 ／午前9時30分～11時30分
峰寿荘 ・FAX2926-1901	10月9日～1月22日の金曜日 ／午後1時～3時

○駐車場には限りがあります。徒歩や自転車でお越しください。

内 容 自宅でできる転倒・腰痛予防の筋力アップ体操(全12回)

対 象 介護保険の要介護認定を受けていない60歳以上の方

○当日の体調によっては、見学していただくことがあります。

定 員 各施設25人

○申し込み多数の場合は抽選になります。

申し込み・問い合わせ 9月10日(木)までに各施設へ電話またはFAX